

# 案件化調査 パラグアイ国

## ゴマ加工技術導入による小農産品の高付加価値化に向けた案件化調査

### 企業・サイト概要

- 提案企業 : 株式会社わだまんサイエンス
- 提案企業所在地 : 京都府京都市
- サイト・C/P機関 : パラグアイ国(首都圏およびゴマ産地)・農牧省(農業普及局サンペドロ県北部事務所)、サンペドロ県庁、ラノルテーニャ農協、サンペドロ農業高校

### パラグアイ国の開発課題

- 小規模零細農家の多くは貧困にあり、パラグアイ国の東部地域に集中しており、これら小農の生計向上が課題となっている。
- 主に小農が生産し、日本向けに輸出されているゴマは近年になり日本での残留農薬規定の変更に伴うシップバックなどの問題に直面している。

### 中小企業の技術・製品

- 優れたゴマの焙煎・加工技術を保有している。
- ゴマを活用した食品開発能力を有している。
- ゴマを通じた社会貢献活動を会社理念としている。



### 企画書で提案されているODA事業及び期待される効果

- 民間提案型普及・実証事業を通じ、農協・小農に対しゴマの焙煎技術を普及させることにより、
  - ① 農協・小農がより付加価値の高い焙煎ゴマを販売することで小農の生計向上が期待できる。
  - ② 焙煎ゴマの美味しさの普及を通じ、パラグアイ国内にてゴマの消費市場が形成される。
  - ③ 焙煎・加工ゴマの日本・ブラジル向け輸出により、ゴマ販売先の多角化により生ゴマ対日輸出依存による価格変動・シップバック等のリスクが軽減される。

### 日本の中小企業のビジネス展開

- パラグアイにおけるゴマの焙煎・加工工場の設置。
- パラグアイ産ゴマを原料としたゴマ商品の日本およびブラジル向け輸出。
- パラグアイ国内でのゴマ・カフェ店の設置。

